

国会議員に談判

農作物冷害危機突破生産者大会

去る九月二十三日、農業者

トレーニングセンターで「金
木町農作物冷害危機突破生産
者大会」が開かれ、集まった
約三百人の農家の方々から活
発な意見や要望が出されまし
た。

大会では、田中町長が「他
市町村には決して遅れを取ら
ないよう、全力投球で農家救
済に努めたい」とあいさつ。

来賓として出席した国会議員
の田沢吉郎氏、竹内黎一氏、
木村守男氏、三上隆雄氏がそ
れぞれ激励の言葉を述べま



国会議員に訴える農民

した。

続いて、冷害対策本部事務
局から、これまでの状況説明
があり、町内二十二カ所を対
象とし、三回にわたり不稔調
査を行った結果、不稔率は九
五%、八九%、八〇%と徐々
に低くなっているものの、九
月十七日に行った塩水選調査
では、登熟歩合が八・二%と

畑農林水産大臣に陳情書

今年には戦後最悪の冷害とな
り、町と関係機関、農業団体
が一体となって被災農家救済
の対策を講じてきたものの、
何としても国の援助、協力を
必要とし、早急に対処して行
かなければならないことから

十月八日、農林水産省の関係
局・庁に対し陳情に行きまし
た。

陳情したのは、田中町長と
小田桐町議会議長はじめ町議
会議員合わせて十四名で、県
選出国会議員はもちろんのこ

北津軽郡の中で最低であるこ
とが分かりました。この数値
で十a当たり換算すると、
五十kgの収穫しか見込めず、
総額二七億五千万円の被害と
なり、昭和五十五年を上回る
見通しです。

この後、嘉瀬農業協同組合
長の吉崎忠直さんが、決意表
明。農家の方々から国会議員
に対し、「共済金の早期支払」
「種もみの全額助成」「飯米
確保」などの要望や質問が出
されました。

と、畑農林水産大臣はじめ二
十七人に「一刻も早く救済措
置を取って下さるようお願い
します。」と、陳情書を手渡し
しました。

陳情書を受けた木村農林水
産政務次官らは「国でも既に
対応しているものもあるが、
陳情書の各項目については、
出来る限り早い時期に実現す
るよう努力します。」と述べま
した。

陳情の内容は下表のとおり。

国に対する陳情内容

陳情事項	内容
1 天災融資法の早期発動及び激甚災害法の適用	被災農家に対して天災資金の貸付ができるよう天災融資法の発動の要請及び借入条件がより有利になるよう激甚災害法の適用を要望する。
2 自作農維持資金の融資枠確保と貸付限度額の引上げ措置	被災農家の資金需要に応じた融資枠の確保と、過去の災害により貸付残高を有する農家について特例的に貸付限度額の引上げを行なうよう要望する。
3 農業共済金の早期支払及び損害評価特例措置の実施	共済金の財源となる再保険金の早期支払い、品質低下分を共済減収量にカウントできる損害評価の特例措置の実施について要望する。
4 種籾の確保対策に対する助成	被災農家の翌年度用種子について助成するよう要望する。
5 飯米確保の措置	被災農家が飯米を確保できないため、米穀の供給確保及びその購入代金について翌年の収穫期まで延納できるように要望する。
6 米穀予約概算金の返納に係る利子の減免措置	米穀予約概算金の返納に係る利子（年8.25%）を減免するよう要望する。
7 低品位米の全量買上措置	規格外米の大量発生が予想されるため、低品位米の全量買上について要望する。
8 稲わらの有効利用に対する助成措置	被害を受けた水田の稲わらの有効利用及びわら焼き防止対策の一環として、堆肥づくりや家畜の飼料としての利用に対して助成措置するよう要望する。
9 水田営農活性化助成補助金の早期支払	水田営農活性化助成補助金の早期支払について要望する。
10 翌年度転作等目標面積の緩和及び早期配分	農業経営の安定を図るため、翌年度転作等目標面積の緩和及び早期配分について要望する。
11 救農土木事業実施のための公共事業の増枠	被災農家の就労機会を確保するための造林事業、土地改良事業の増枠及び助成について要望する。
12 土地改良償還金の延納措置	土地改良区賦課金に係る償還金の延納について農林漁業金融公庫へ要請下さるようお願いする。
13 実態にあった作況指数の公表	地元の実態にあった作柄の把握と作況指数の公表について要望する。

広域農道

「こめ・米・ロード」全線開通

国道三三九号沿いを南北に走る県営広域営農団地農道「こめ・米・ロード」が全線開通したことに伴い、九月十日五所川原市長富の西長富橋で開通式が行われました。

開通式では北村知事（代理 齊藤副知事）や田中町長ら

関係七市町村長によるテープカットの後、当町嘉瀬の今常五郎・ヤエさん夫婦、子供の常男・マツエさん夫婦、孫の常一・栄子さん夫婦の親子孫三代の夫婦が渡り初めをしました。続いて、五所川原第一

中学校のプラスチックバンド、五所

川原市漆川の獅子舞、板柳町五林平の太刀振り等の華やかな郷土芸能で開通を祝いました。

板柳町から中里町まで、津軽平野の真中を走ること農道は、基盤整備が進むにつれ国道だけでは農産物や農業資材

の運搬が困難ということで昭和四十九年度から工事着工されてきたもの。全幅員八・五m、有効幅員六mで延長は二七・二六四km。事業費は約七〇億七、〇〇〇万円。このうち金木町内の延長は五・五kmで事業費は約二〇億円費やしています。

道路の愛称は、農村地域の夢と希望を「こめ」た「米」地帯を貫く農道であり、地域

に密着した「マイ」（私の）農道として愛され、農業の活性化に役立ってほしいという願いを込めて「こめ・米・ロード」と名付けられました。二十年の歳月と七〇億七、〇〇〇万円を投じて全線開通したこのロードは、国道の渋滞緩和だけでなく、地域産業の振興、活性化につながるものです。事故のないよう皆さんで大切に使いましょう。



渡り初めをする今さん一家

秋田県五城目町と交流会 明るい選挙推進委員会

去る九月九日、秋田県五城目町から明るい選挙推進協議会の方々が町を訪れ、金木町明るい選挙推進協議会と交流を行ない、それぞれ活発な意見を交わしました。

五城目町の委員は、言論報道機関、広報担当者、社会教育知識経験者、婦人会、青年会で構成され「潤いと活力に満ちたフレッシュダウンの創造」をキャッチフレーズに掲げ、啓発活動を行なっています。その活動の中で特に関心を集めたのは、若年層における低投票率の改善として、成人式に模擬投票を実施したこととです。本物の投票箱を使い



大変参考になった交流会

公民館長の立会のもとで新成人たちはアンケート様式の投票用紙を投票して、与えられた選挙権を体験してもらったということです。

動として、昨年配布した選挙啓発標語の入ったテレホンカードには五城目町の委員も大変興味を持たれていました。五城目町では身近な選挙の投票率は九十一%台で十年来選挙違反者もなく、町ぐるみで「三不運動」に取り組んでいるそうです。

金木町明るい選挙推進協議会でも金のかからない政治を目指し「受け取らない」「求めない」「贈らない」「棄権しない」の四不運動を掲げ今後の啓発活動に徹したいと思えます。

金木町明るい選挙推進協議会
会長 櫛引八千代

公立金木病院 開院二十五周年

去る十月一日、公立金木病院開院三十五周年記念式典が



あいさつにたつ三上院長

中央公民館で行われました。式典では、管理者の田中町長、三上俊郎院長らのあいさつの後、青森市民病院院長阿部廣介氏が「物品の管理について」と題し、記念講演を行い集まった約二百人の関係者は熱心に耳を傾けていました。公立金木病院は、昭和三十三年十月一日に県厚生農業協同組合から金木町、中里町が譲渡を受け、一部事務組合として、内科・外科・産婦人科・放射線科の四つの科、公称

ベッド数八十床でスタートしました。元々学校の校舎を改築して造られた施設で、老朽化していたことから、昭和三十三年には病院を新築。十五年には近代的な設備を誇る病院だったものの時代の流れとともに施設の老朽化、狭あい化が目だち、近代医学に対応できないことから昭和五十八年に現在の病院を新築、内科・外科・小児科・産婦人科・放射線科・整形外科・理学診療科・眼科の八つの科、病床数二百床を誇り、津軽北部の中核的な公的医療機関として現在にいたっています。

「明日も元気で働くために金木町で働く仲間が集い」が開催され、会場は中央公民館大ホールに入り切れないほどの参加者が

明日も元気で働くために 金木町で働く 仲間の集い開催



大いに盛り上がった余興

去る九月八日「金木町で働く仲間が集い」が開催され、会場は中央公民館大ホールに入り切れないほどの参加者が

賑わいました。「明日も元気で働くために」を合言葉に始められた集いは今年三回目を迎えました。実行委員長の中町長が「今夜は心行くまで楽しんで下さい」とあいさつ。続いて来賓の今泉議会議員、小田桐町議会議長が祝辞を述べ、秋元副実行委員長（金木あすなろ商店会理事長）の乾杯の後宴会に入りました。

奴おどりチャンピオンに 成田収聴君



見事な手さばき

このほど嘉瀬小学校（校長

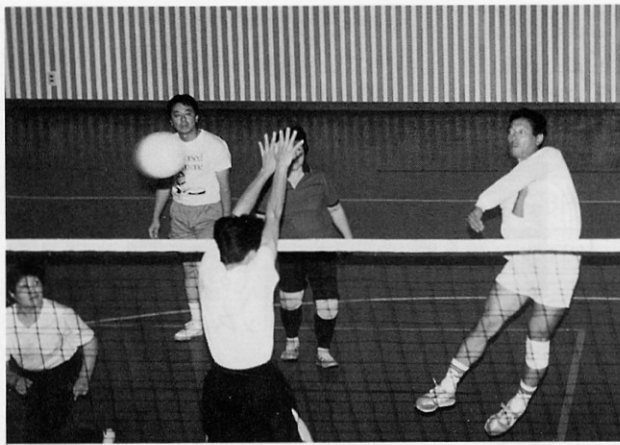
片田興）で奴踊りチャンピオン大会が開かれ、全校生徒が日頃練習した成果を競いました。

嘉瀬小学校では、この地区に古くから伝わり、県の無形文化財にも指定されている「奴踊り」を、踊る人が年々減っていることから、伝統を守り、多くの子供たちに受け継いでもらおうと授業に取り入れ、保存会の指導のもと練習に励んできました。

余興では、県無形文化財の「さなぶり荒馬」が披露され、続いて各職場を代表した十一組の方々がカラオケやかくし芸で楽しみました。特に仮装しての芸は笑いを集め大いに盛り上がりっていました。また、この日は長年町商工業に貢献された町商工会加盟事業所の従業員に対し、永年勤続表彰も行われました。

大会は、各学年ごとに輪になって踊り、金、銀、銅の各賞を選出。この代表者で決勝戦を行ない、チャンピオン、準チャンピオンが決められました。チャンピオンには五年生の成田収聴君、準チャンピオンには一年生の對馬紗梨さんと五年生の原田朋和君がそれぞれ選ばれました。審査員を務めた小山内嘉一郎（奴踊り保存会会長）さんは「みんな上手で驚いていました」と生徒の踊りを絶賛していました。

Jリーグならぬ Kリーグが人気



オレのアタック受けてみる!!

岩村好枝さんは「バレーを愛する人が増え、このよう

大変賑やかで、Jリーグに負けず劣らずといった感じ。今年の大大会を制したのは「県信用クラブ」チームで、十七日に行われた表彰式では優勝カップを手にし大喜びでした。

- この大会を発足した実行委員長の鳴海美奈子（サード長嶋）
- 須藤 寛（県信用クラブ）
角田 愛子（朝日クラブ）
石戸谷竜海（ドンブラーズ）
鳴海美奈子（サード長嶋）
白川 隆行（上町クラブ）
- 特別賞
山中和香子（サード長嶋）
- 神 里美（聖母）
前田 せい（上町クラブ）
中川 吉彦（朝日クラブ）
小山内浩美（ほろにが）
西村 春美（岩見町チーム）
白川 弘樹（ドンブラーズ）
小島 史靖（金木小学校）

今年三回目を迎えた金木町ナイターバレーボールリーグ戦（Kリーグ）は、九月七日九十試合の全日程を消化し、盛会裏に終わりました。

金木町ナイターバレーボールリーグ戦は、バレーボールを通して、「健康で明るい町づくり」を目指し、町の若者たちが中心となり昨年結成されたもので、今年も十チーム百

名が参加するなど朝野球に人気となりました。

試合は、初心者から元実業団の選手まで幅広く、勝敗は二の次で明るく和気あいあいとプレーを楽しんでいました。また、一日に四試合行われるため、会場の農業者トレーニングセンターには全チームの選手から応援団まで一同に会し、特にチアリーダーなどでの応援合戦は

- 優秀賞
前田 イシ（県信用クラブ）
野村ゆう子（ムーミン）
- 第三位 十三勝五敗
聖母
- 準優勝 十四勝四敗
ムーミン
- 優勝 十四勝四敗
県信用クラブ

に盛大になったことは大変喜ばしいことです。今度は何としても県民体育大会で優勝するメンバーを育てたい」とますます張り切っています。

※成績は次のとおり。

HAPPY Wedding

♥かなぎ公民館 ブライダル



1993.9.19

新郎 斎藤 克彰さん(喜良市)
新婦 成田 恵久子さん(岩木町)

1993.9.28

新郎 太田 豊二さん(金木)
新婦 平川 美智子さん(佐賀県)

この度めでたく「かなぎ公民館ブライダル」（企画・進行＝事務局「金木町中央公民館」）によりカップルとなられた若いお二人をご紹介します。

★ご結婚をご予定されている方は、お気軽に金木町中央公民館にご相談下さい。すべて事務局が手配いたします。（TEL 53-3581）

また、お二人のお名前と結婚記念日を刺しゅうした豪華桐箱入アルバムの特典があります。

簡保が「健康まつり」



おばあちゃんもハッスル

十月三日、簡易保険加入者協会青森健康増進センターが農業者トレーニングセンターで「金木町簡保健康まつり」を開催しました。

健康増進センターでは、年々高齢化が進むなか健康の保持増進に対する関心が高くなってきていることから、健康増進活動を応援しようと簡易保険健康増進支援事業の一環

として、健康まつりを実施したものです。
この日集まった三百人のお年寄りからチビッコまでの参加者は、パン喰い競争、ビンころがしなどの競技を親子や孫のコンビで和気あいあいと楽しんでいました。



表紙の写真

川倉小学校（校長＝村上五朗）の1年生15人が芦野公園の藤枝ため池にコイの稚魚を放流しているところです。

これは、藤枝内水面漁業協同組合が内水面振興対策事業の一環として、毎年行われている事業で、今年は約2万匹のコイの稚魚を放流しました。



どうぞ食べて下さい

このほど、大東ヶ丘サントピアホーム（園長＝花田昭二）

あったかいラーメンプレゼント

に、ラーメン店経営の小松田智さん一家が慰問し、園生たちにラーメンをごちそうしました。

小松田さんは、青森市でラーメン「大松」を経営しており、前々から何か社会のために貢献したいと思っており、今回サントピアの慰問が実現したものです。

サントピアの厨房で作った八十五食のできたのラーメンに園生たちはおいしそうに舌鼓を打っていました。

鶏肉のセロリ・メニュー



●鶏肉のセロリ巻き蒸し

材料（2人分）

- セロリ 1/3本
- 人参 2本
(1cm角の棒状切り)
- さやいんげん 4本
- 鶏ムネ肉 1枚(200g)
- つけ汁
 - しょう油 大サジ1
 - みりん 大サジ1
 - 赤唐辛子(みじん切り) 1/3本

作り方

- ①セロリは葉を切り落とし、筋をそぎ取る。1cm角で、鶏肉の幅の長さ位の棒状に切る。
- ②人参は塩とみりんできつ煮にし、さやいんげんは塩ゆでする。
- ③鶏肉は厚い部分に包丁を入れて均一に切り開く。
- ④皮をフォークでつついてから、つけ汁にしばらくつけておく。

- ⑤鶏肉を広げて、セロリ、人参、さやいんげんを包む。
- ⑥セロリ紙にサラダ油を薄く塗って⑤をしっかりと包む。
- ⑦蒸気の上があった蒸し器に並べ、強火で20分ほど蒸して輪切りにする。

●みぞれあえ

材料（4人分）

- 酒蒸しの鶏 1枚分
- ねぎ(みじん切り) 1/2本
- しょうが ひとかけ
- 大根おろし 1/3本
- 枝豆 適宜

合わせ酢

- しょう油 大サジ2
- 酢 大サジ1
- レモン汁 大サジ1

作り方

- ①鶏肉は手でさき、皮は千切りにしておく。
- ②ねぎ、しょうが、大根おろしを合わせ、合わせ酢と混ぜる。
- ③①と②を混ぜ合わせ皿に盛り、枝豆を散らす。



食生活改善推進員の白川キエさん

今回はさっぱりといただける料理です。皆さんもどうぞお試しください。

金木病院カルテ

92

「自覚症状について」

内科医長 小石陽一

自覚症状とは自分が苦痛に感じることを言いますが、その有無によって重大な病気に罹患しているか否かを単純に判断するのは困難です。自覚症状がないのに積極的な治療を要する場合、反対に強い自覚症状があるのに種々の検査をしても全く異常が認められない場合があります。前者としては糖尿病や高血圧症の大半、また早期の癌等があります。後者としては不定愁訴症候群や神経症等があります。前者については別の機会に掲載されたことがありますので、今回は病気としてはいわゆる軽症の後者について簡単に述べたいと思います。

不定愁訴症候群とは、多彩な自覚症状、例えば頭痛、目まい、動悸、息切れ、しびれ、喉のつかえ感、胸痛、腹痛等

で異常所見がないとは言え、本人は苦痛ですので、それぞれの自覚症状が消失するまでは治療を受ける必要はありますが、いずれにしても重篤な状態に陥ることはありません。今回は楽観的なことを述べてきましたが、ただ自覚症状からだけでは病気の軽重は判断するのが困難なことがしばしばありますので、何か自覚症状があるようでしたら検査を受けてみるのが矢張り大切だと思われまます。逆に自覚症状に乏しくても放置しておくこと重篤な状態に陥る病気に罹患していることもあり得るからです。

ふるさと発見



Q・これは広城農道ですが、この道路の名称は何でしょう。



正解者の中から抽選で3名様に素敵な記念品を差し上げます。どんどん応募して下さい。

応募方法

ハガキに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ

- ①クイズの答②今月号のよかった記事③つまらなかった記事④ご意見・ご感想を記入のうえ

〒037-02

金木町大字金木字朝日山323

金木町役場企画室までご応募下さい。

応募の締切は11月5日当日消印有効。当選者の発表は11月号に掲載します。

9月号の答 田の草取り機械

当選者は次の1名です。

喜良市 大橋 和子さん

たくさんのご応募、貴重なご意見有難うございます。今回当選しなかった方もこれにめげずどしどしご応募ください。



チャリティー金を手渡す町屋支店長

このほど、青森銀行金木支

青銀金木支店が チャリティー金を寄附

店(支店長 町屋義勝)が、青銀杯チャリティーゴルフコンペで集まったチャリティー金五〇、五〇〇円を町に寄附して下さいました。青森銀行では、今年創立五十周年を迎え、アクティブゴー運動を展開しており、この運動の一つとしてチャリティーゴルフコンペが行われたものです。この寄附金は、町の福祉充実のために使われる予定となっております。

おらほの仲間つこ

ナイターバレーボールチーム

「県信用クラブ」



見事3連覇達成

事にした若さ?と熱意だと思つていきます。

当チームはナイターバレー参加のため、県信用の取引先の家族の皆さんと職員で結成されたチームです。県信用のモットーである“ふれあい”の気持が充分に生かされたと思つております。

惜しくも第二位

若さと熱意

ナイターバレーボールチーム県信用クラブさん、優勝おめでとうございます。これで第一回大会から三連覇の偉業達成ですね。

ありがとうございます。何と言つても今回の優勝を含めた三連覇は、テクニクではなく、チームの結束と和を大

になった“ムーミン”三位の“聖母”はじめ他のチームの皆様さん、来年は打倒県信用クラブを合言葉に、愉快で楽しいゲームを展開したいと思つています。当チームもシェイプアップを図りながらあわよくば四連覇を目指します。

来年も多くの仲間たちとトレンセンでさわやかな汗を流しましょう。

戸籍の窓

9月届出分

おめでとう

白川 裕唯 (弘樹) 金木 希彦 (俊彦) 嘉瀬 木立 希 (雅己) 中柏 木崎 和輝 (広) 嘉瀬 尾野 誠也 (浩喜) 嘉瀬 嶋島 帆 (満彦) 嘉瀬 黒滝 幸帆 (政幸) 嘉瀬 白川 美幸 (政幸) 嘉瀬 藤川 美梨 (満彦) 嘉瀬 齊藤 美梨 (満彦) 嘉瀬

おしあわせに

小田桐 典子 (春美) 金木 今 樹 (智祐) 金木 小林 大祐 (浩臣) 金木 小田桐 典子 (春美) 金木 今 樹 (智祐) 金木 小林 大祐 (浩臣) 金木 工藤 章彦 (津源) 鯉ヶ沢町 白川 美津子 (久慶) 川倉 (新谷 和人) (久雄) 五所川原市 山中 奈名子 (英司) 嘉瀬 鳴海 武樹 (武彦) 嘉瀬 鳴海 真理子 (國道) 青森市 白取 聖悟 (久幸) 五所川原市 津田 美幸 (修治) 嘉瀬 嶋谷 輝美 (七郎) 柏村 白川 けい子 (清弘) 金木 鳴海 哲助 (66才) 嘉瀬 阿部 アゴリ (85才) 金木 原田 アキ (78才) 藤枝 棟方 さな (98才) 嘉瀬 神島 タコ (77才) 嘉瀬 木下 ソヨ (83才) 嘉瀬 山口 富士雄 (62才) 川倉

おくやみ

神 光広 (亮一) 稲垣村 松川 和代 (忠則) 嘉瀬 岩瀬 尚人 (久實) 五所川原市 松川 さゆり (君春) 嘉瀬 齊藤 克彰 (利雄) 喜良市 成田 恵久子 (重美) 岩木町

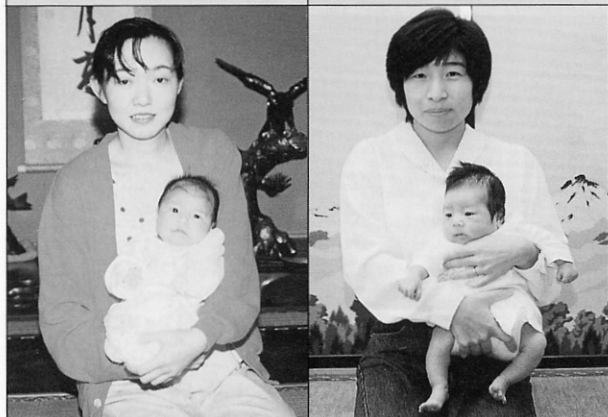
はじめまして

ゆいちゃん
裕唯

8月24日生まれ
体重 2,920g
金木新富町
白川弘樹さんの長女
健康で元気な明るい子に
なつてほしいです
(母 美奈子より)

つぐみちゃん
嗣巳

8月30日生まれ
体重 3,554g
嘉瀬上中柏木
外崎雅己さんの長男
早く大きく、そして優し
い子に育つてほしいです
(母 栄子より)



人口と世帯

	9月末現在	前年同月比
男	6,090人	△ 69
女	6,729人	△ 61
計	12,819人	△ 130
世帯数	3,867	△ 15